木更津工業高等専門学校	開講年度	令和05年度 (2023年度)	授業科目	英語ⅣA

科目基礎情報

科目番号	g0210	科目区分	一般 / 必修
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 1
開設学科	電気電子工学科	対象学年	2
開設期	前期	週時間数	2
教科書/教材	・3ラウンド・システムに基づいて作成したスライド教材『First Step Abroad』 ・『Deep Listening Level 2』公益財団法人　日本英語検定協会，2006年 ・『COCET2600 理工系学生のための必修英単語2600』成美堂，2012年		
担当教員	岩崎 洋一		

到達目標

・日常生活の身近な話題について英語を聞き，情報や考えなどを理解することができる。
・英語によるコミュニケーションに必要な基本的な文法力を身につけることができる。
・積極的に英語によるコミュニケーションを図ろうとする態度を身につけることができる。
・理工系学生のための必修英単語（『COCET 2600』の「No.1001～1500」）を500語習得することができる。

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1 リスニング	日常生活の身近な話題について英語を聞き，発話の意図などを正確に理解することができる。	日常生活の身近な話題について英語を聞き，情報や考えなどを理解することができる。	日常生活の身近な話題について英語を聞き，情報や考えなどを理解することができない。
評価項目2 英語の発音	単語の発音や強勢，センテンスのイントネーションなどを正確に理解し，音読あるいは発話することができる。	単語の発音や強勢，センテンスのイントネーションなどを理解することができる。	単語の発音や強勢，センテンスのイントネーションなどを理解することができない。
評価項目3 語彙	工学分野で必要となる基本的な語彙を正確に身に付けることができる。	工学分野で必要となる基本的な語彙を概ね身に付けることができる。	工学分野で必要となる基本的な語彙を身に付けることができない。

学科の到達目標項目との関係

準学士課程 3(2)

教育方法等

概要	英語ⅡA・ⅡBで培われた英語の音声によるコミュニケーション能力を発展させ，主に高専生として求められるリスニング能力を身に付けることを目的とした授業である。同時に，英語によるコミュニケーションに必要な基本的な文法力を身に付けるとともに，積極的に英語によるコミュニケーションを図ろうとする態度を涵養することも目的とする。さらに，工学分野で必要となる基本的な語彙を習得する。
授業の進め方・方法	・3ラウンド・システムの理論に基づき，リスニング活動を中心に授業を行う。従来の英語の授業とは大きく異なる部分が多くあるので，指示に従い主体的に授業に参加することが重要となる。 ・本授業では『First Step Abroad』の全5ユニットのうちユニット2, 4, 5の3ユニットを扱う。 ・毎回授業時にプリントを配布するので，保存用のファイルを用意すること。 ・『COCET2600』は，単語No. 1001-1500を学習範囲とし，定期的に語彙Quizを行う。 ・原則毎週COCET 2600の課題（Vocabulary Drill）を課す。 ・QuizとVocabulary DrillはMicrosoft365（木更津高専テナント）を活用して行うので常にサインインできるようにしておくこと。 ・Deep Listeningは主に自学自習の教材として用いる。学習範囲や方法等の詳細については授業中に説明する。
注意点	・中間試験および定期試験を実施し，試験成績（2回の試験の平均点）を60%，Quizの成績を20%，課題の提出状況等を20%として総合評価する。 ・授業中はリスニング活動を中心に行うので，積極的に参加することが重要である。

授業の属性・履修上の区分

☐ アクティブラーニング	☐ ICT 利用	☐ 遠隔授業対応	☐ 実務経験のある教員による授業

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1stQ	1週	・ガイダンス ・事前テスト	・授業内容や授業方法等について理解することができる。
		2週	・Unit 2 On a Trip, Step 1	・旅行に関する場面での会話を聞き，大まかな内容を理解することができる。（MCC）
		3週	・Unit 2 On a Trip, Step 2 ・Quiz 1（No. 1001-1050）	・旅行に関する場面での会話を聞き，正確に聞き取ることができる。（MCC）
		4週	・Unit 2 On a Trip, Step 2 ・Quiz 2（No. 1051-1100）	・旅行に関する場面での会話を聞き，正確に聞き取ることができる。（MCC）
		5週	・Unit 2 On a Trip, Step 3 ・Quiz 3（No. 1101-1150）	・旅行に関する場面での会話を聞き，言われていることを総合して「結論や発話の意図」を理解することができる。（MCC）
		6週	・Unit 4 At School, Step 1 ・Quiz 4（No. 1151-1200）	・学校を場面としたさまざまな日常会話を聞き，大まかな内容を理解することができる。（MCC）
		7週	・Unit 4 At School, Step 2 ・Quiz 5（No. 1201-1250）	・学校を場面としたさまざまな日常会話を聞き，正確に聞き取ることができる。（MCC）
		8週	・中間試験	
	2ndQ	9週	・Unit 4 At School, Step 2	・学校を場面としたさまざまな日常会話を聞き，正確に聞き取ることができる。（MCC）
		10週	・Unit 4 At Scool, Step 3 ・Quiz 6（No. 1251-1300）	・学校を場面としたさまざまな日常会話を聞き，言われていることを総合して「結論や発話の意図」を理解することができる。（MCC）
		11週	・Unit 5 Homestay Experience, Step 1 ・Quiz 7（No. 1301-1350）	・ホームステイ中に交わされる会話を聞き，大まかな内容を理解することができる。（MCC）

		12週	・Unit 5 Homestay Experience, Step 2 ・Quiz 8（No. 1351-1400）	・ホームステイ中に交わされる会話を聞き，正確に聞き取ることができる。（MCC）
		13週	・Unit 5 Homestay Experience, Step 2 ・Quiz 9（No. 1401-1450）	・ホームステイ中に交わされる会話を聞き，正確に聞き取ることができる。（MCC）
		14週	・Unit 5 Homestay Experience, Step 3 ・Quiz 10（No. 1451-1500）	・ホームステイ中に交わされる会話を聞き，言われていることを総合して「結論や発話の意図」を理解することができる。（MCC）
		15週	・定期（前期末）試験	
		16週	・試験返却，解説	

評価割合

	試験	Quiz	課題	合計
総合評価割合	60	20	20	100
基礎的能力	60	20	20	100
専門的能力	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0